

# 2023年度《募集要項》

## 1. 募集要項一覧

課程名	精神保健福祉学科通信制	
修業年限	11ヶ月(2023年4月から2024年2月29日)	
定員	60名	
募集対象地域	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県在住の方	
入学選考料	15,000円	
学費	入学金	30,000円
	授業料	170,000円
	実習費	120,000円 (60時間の免除者は100,000円) ※実習が必要な方のみ実習費が必要です。
テキスト代	約25,000円	

## 2. 入校資格

- ①学校教育法に基づく福祉系4年制大学において基礎科目を修めて卒業した方(卒業見込みの方)、又はこれに準ずるものとして厚生労働省令で定める方
- ②学校教育法に基づく福祉系3年制短期大学(夜間及び通信による場合を除く)において基礎科目を修めて卒業した方、又はこれに準ずるものとして厚生労働省令で定める方であって、指定施設において1年以上精神障がい者の社会復帰に関する相談援助業務に従事した方
- ③学校教育法に基づく福祉系2年制短期大学において基礎科目を修めて卒業した方、又はこれに準ずるものとして厚生労働省令で定める方であって、指定施設において2年以上精神障がい者の社会復帰に関する相談援助業務に従事した方
- ④社会福祉士の方

### 【注意】

※入学資格要件の「指定施設」及び「精神障害者の社会復帰に関する相談援助業務」は、P.11～P.13の一覧表の「施設種別」、「職種」と一致する必要があります。

※相談援助の業務経験は、2023年3月31日までに必要な期間を満たしておく必要があります。

※入学資格④で出願される方は、2023年3月31日までに社会福祉士の登録が完了している必要があります。

【基礎科目について】 ※読み替えについてはP.16をご確認ください。

### ■ 2008(平成20)年度までの入学者(旧カリキュラムで基礎科目を修められた方)

①社会福祉原論、②社会保障論・公的扶助論・地域福祉論のうち1科目、③精神保健福祉援助技術総論、

④医学一般、⑤心理学・社会学・法学のうち1科目

以上、合計5科目を全て履修していること。科目名の読み替え等は卒業された大学等にご相談ください。

### ■ 2009(平成21)年4月から2012(平成24)年3月までの入学者の基礎科目

①人体の構造と機能及び疾病・心理学理論と心理的支援・社会理論と社会システムのうち1科目

②社会保障、③低所得者に対する支援と生活保護制度、④福祉行財政と福祉計画、⑤保健医療サービス、

⑥権利擁護と成年後見制度、⑦精神保健福祉援助技術総論

以上、合計7科目を全て履修していること。科目名の読み替え等は卒業された大学等にご相談ください。

### ■ 2012(平成24)年4月から入学された方の基礎科目

①人体の構造と機能及び疾病・心理学理論と心理的支援・社会理論と社会システムのうち1科目

②現代社会と福祉、③地域福祉の理論と方法、④社会保障、⑤低所得者に対する支援と生活保護制度、

⑥福祉行財政と福祉計画、⑦保健医療サービス、⑧権利擁護と成年後見制度、

⑨障害者に対する支援と障害者自立支援制度、⑩精神保健福祉相談援助の基礎(基礎)、⑪精神保健福祉援助演習(基礎)

以上、合計11科目を全て履修していること。科目名の読み替え等は卒業された大学等にご相談ください。

### 【実務経験の範囲の拡大について】

従来は、精神科病院、精神障がい者の生活支援施設において精神障がい者を主たる対象とする相談援助に携わっていることが実習免除の対象となる実務経験と規定されていましたが、行政機関、障がい者関係施設、児童福祉施設等で精神障がい者を主たる対象として社会復帰に関する相談援助に携わっていることも実習免除の対象となる実務経験として認められるようになっていきます。

### 【相談援助業務とは】

ここでいう相談援助業務とは、精神障がい者の社会復帰に関する相談に応じ、日常生活を送るために必要な訓練や支援を主たる業務として行うこと等をいいます。例えば、精神障がい者の退院に向けた支援、退院後の住居や福祉制度利用の相談に応じること等で、その業務時間が年間を通して総業務時間数の5割以上の場合をいいます。医療的観点から行う介護業務や病棟での看護業務等は含まれていません。

## 3. 出願期間

	出願期間	可否通知発送日	入学手続き締切日
第1回	2022年10月3日(月)～10月28日(金)	2022年11月4日(金)	2022年11月22日(火)
第2回	2022年11月7日(月)～11月30日(水)	2022年12月9日(金)	2022年12月26日(月)
第3回	2023年1月5日(木)～1月31日(火)	2023年2月8日(水)	2023年2月17日(金)
第4回	2023年2月20日(月)～3月20日(月)	2023年3月24日(金)	2023年3月31日(金)

■第2回までに申し出願し合格すると、入学金(入学選考料ではありません)の「早期入校者割引」が適用されます。詳細については、「募集要項」を請求された方にご案内いたします。

■第4回締切後の受付に関してはご相談ください。

## 4. 出願方法

- ①出願用の封筒として、市販の「角2」サイズ(240mm×332mm)の封筒を各自でご用意ください。
- ②出願書類をご用意いただき、別添の「出願用封筒宛名記入用紙」の「提出物」一覧の該当項目に「○」印をつけてください。
- ③用意した出願用の「角2」サイズの封筒に、出願に必要な書類をすべて封入してください。
- ④「出願用封筒宛名記入用紙」を切り取り、出願用封筒の表(おもて)面にしっかりと貼付してください。
- ⑤「封筒」の上部を封緘し、郵便局窓口から「簡易書留」にて、通信制事務局にお送りください。

■出願書類に不備がないようご確認ください。

■出願書類に不備があった場合、受理通知書や可否通知の送付が遅れることがあります。

■出願書類は、出願期間内必着でお送りください。

■郵送(簡易書留)のみの受け付けになります。

■入学選考料のお振込み方法

(1)募集要項に同封の「振込取扱票」若しくは郵便局に置いてある「振込取扱票」(青色)をご使用ください。

(2)入学選考料(15,000円)は、必ず下記に記載している「指定口座」にお振込みください。

(3)お振込み手続きが完了しましたら、お振込みを証明する書類(振替払込請求書兼受領証など)のコピーを「入学願書」(裏面)の「振込証明書(コピー)貼付欄」に貼付してください。

万一に備えて、「振込証明書」(原本)は保管してください。

(4)入学選考料のお振込み方法に関する詳細は、P.22をご参照ください。

## 5. 入学選考料のお振り込み先

### 《郵便振込先》

口座名

学校法人 熊本YMCA学園

口座番号

01750-5-64067

注1) 振込手数料は、出願者のご負担になります。

注2) 一旦納入された入学選考料は、特別な事情が認められた場合を除き、一切お返しできません。

注3) P.4の入校資格を満たしていない方が出願された場合も入学選考料の返金はできませんので、ご注意ください。

## 6. 出願書類(一覧)

提出書類の種類		入校資格区分 (P.4「2. 入校資格」の①～④を参照)			
		①	②	③	④
1	(様式1)入学願書	○	○	○	○
2	入学選考料の「振込証明書」(入学願書裏面に貼付)	○	○	○	○
3	(様式8)課題小論文	○	○	○	○
4	受理通知書	○	○	○	○
5	(様式5～6)基礎科目履修証明書	○	○	○	—
6	卒業証明書(卒業見込み証明書)	○	○	○	—
7	社会福祉士登録証(コピー)	—	—	—	○
8	相談援助実習履修証明書(成績証明書)	△※3	—	—	△※3
9	(様式2)実務経験申告書	△※1	○	○	△※1
10	(様式3)実務経験証明書	△※1	○	○	△※1
11	(様式4)実経験見込み申告書	△※2	○※2	○※2	△※2

■科目の履修免除を希望する場合は、「成績証明書」と在学当時の科目別の「シラバス」(コピー)を必ずセットで提出してください。(内容によっては科目が免除されない場合もあります)

### 【実習免除について】

※1 入校資格(①・④)の方で、出願時に、指定施設において精神障がい者の社会復帰に関する相談援助業務の実務経験が1年以上ある場合は、「実務経験証明書」と「実務経験申告書」を提出することにより、「精神保健福祉相談援助実習」に関する科目を免除することができます。

※2 出願後、2023年3月31日までに、指定施設における精神障がい者の社会復帰に関する相談援助業務の実務経験年数が、入校資格(①・②・④)の方で1年以上、入校資格③の方で2年以上になる場合は、出願時に、「実務経験見込み申告書」を提出し、指定期日までに「実務経験証明書」と「実務経験申告書」を提出することにより、「精神保健福祉相談援助実習」に関する科目を免除することができます。

※3 社会福祉士養成課程において相談援助現場実習を履修した方で、精神保健福祉援助実習が必要な方は生活支援施設での実習120時間のうち60時間が免除されます。該当する方は各養成校より履修証明書(成績証明書)を取り寄せて出願時に提出してください。

■実習免除の方は、実習費(120,000円)の納入は不要となります。

## 7. 選考

提出いただいた課題小論文と出願書類等を審査の上、可否を決定いたします。

## 8. 合否通知

本人宛に郵送します。電話やメール等による合否等に関するお問い合わせには応じられません。

## 9. 入学手続き

■合格した方には、合格通知と併せて、「入学手続き要項」を同封いたしますので、その要項に従って、P.5「3. 出願期間」に記載している締切日までに入学手続き(学費の納入)を行ってください。

■所定の期限までに入学手続きの確認が取れない場合は、入学辞退として取り扱います。この場合、入学選考料は返金できませんので予めご了承ください。

■入学に関する提出書類及び納入した学費(納入金)は、特別の事情があると認められた場合を除き、お返しできませんので、ご注意ください。

■入学金、授業料等の納入金以外に、学習に必要なテキスト代(約25,000円)を、別途ご負担いただきます。指定テキストの購入案内は、第1回及び第2回目出願期間の合格者には入学手続き後に、それ以降の合格者には、合格通知に同封いたします。